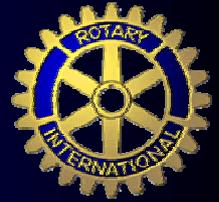


## 会 報

## つくば学園ロータリークラブ



## 9月1日例会報告

## 9月度 野堀会長挨拶

野堀 喜作



9月の第一例会の会長挨拶は、つくばエクスプレスの話をさせていただきます。電車も開通し、駅にアクセスする道路も出来、我家から学園中心に出掛けるのも少し便利になりました。しかし、駅以外は何もない草ぼうぼう、学園都市が出来はじめた時と同じで星空と長靴のような世界です。私が前から目指しておりました、土地成金は本当に実現出来るのか少し心配しているところです。電車の時刻表もセンター駅以外の駅は通勤時間帯で1時間に3本、その他の時間は1時間に2本で、茨城県内の駅としては守谷とセンター駅の一人勝ちのような状態です。快速でつくば・秋葉原間が45分、区間快速で52分、7分の差しかないので、快速は1時間1本位にしてその分を区間快速にすれば1時間に1本他の駅の列車が増えるわけですから、新

しい街作りに大きく寄与できるのではと考えております。今後の新線開発の色々な会議では、それを主張して行こうと思います。早く良い街が出来、そしてその住民が列車を利用するという良い循環が出来るようになればと思います。

それから、ロータリー活動ですが、会長職も残り10ヶ月、悔いが残らないように頑張っていきたいと思っております。私と致しましては、今年は3つの大きな事業を行いたいと思っております。20周年事業・女性会員を含めての会員の拡大、それから、海外を含めての奉仕事業です。20周年事業は、実行委員の皆様のご協力により順調に進んでおります。会員の拡大も会員皆様のお力をお借りして実行して行きたいと思っております。女性会員1名を必ず増やして欲しいというガバナーのご希望と、今まで女性会員が全然いないという現実を勘案して考えたいと思っております。女性会員を入会して頂くかどうか、皆様のご意見をなるべく早くお聞かせ頂く時間を作りますので、忌憚のないご意見をお聞かせ下さい。宜しくお願い致します。奉仕事業につきましては、来月にお話をさせていただきます。

まだ、日中は気温が高い日が続きますので夏の疲れも残っていることと思っておりますのでお体に充分にお気を付けてお過ごし下さい。これを持ちまして9月の挨拶を終了させていただきます。今月も宜しくお願い致します。

## 「新世代月間に因んで」

## 井田充夫委員長



新世代本年度の活動は、次世代を担う若者への活動援助、指導、参加です。特につくば学園RCがつくったロータクトの育成、組織の拡大が課題です。

今後は積極的に

- 筑波大、留学生への参加呼びかけ
- 筑波学院大学（門協会員）の参加呼びかけ
- 他つくば地区RCへの協力要請

を行って行きたい。

## つくば学園ロータクト会員募集依頼

## 秋田会長



つくば学園RCの秋田武史会長と酒寄孝教幹事が来訪し、現状の報告と会員増強の依頼をされました。



現在：男6名 女1名 計7名  
 例会：月2回 第2と第4水曜  
 場所：東雲にて午後7時半から



- 茨城県在住の方！
- 18～30歳の男女！
- ボランティアに興味がある方！

- |                        |                       |                        |
|------------------------|-----------------------|------------------------|
| ●多くの人と話したい！            | ●仕事以外の生きがいを見つけた<br>い！ | ●企業のリーダーや経営の話を知<br>りたい |
| ●国際交流がしたい！             | ●趣味の幅を広げたい！           |                        |
| ●ちょっとだけボランティアがし<br>たい！ | ●一つ上の自分になりたい！         |                        |
| ●親友・仲間を作りたい！           | ●自分の地域を盛り上げたい！        |                        |

## ビジター

秋田 武史 様	つくば学園RAC会長
酒寄 孝教 様	つくば学園RAC幹事

## ニコニコBOX

中村 義雄	野堀丸も出港して無事2ヶ月。来年6月まで順風満帆の航海を願う。 元船長 中村義雄
石川 英昭	妻の誕生祝いありがとうございました。8月度であったかと思いますが、例会を欠席の為、本日いただきました。家族ですでに実施しておりますが改めて本日、妻に手渡ししたいと思います。
磯山 正蔵	28期決算報告が無事にすみました。後 何年頑張れるかロータリー活動、ビジネスと走れるかぎり走りたいたと思います。
小関 迪	久しぶりに出席させていただきました。皆さんと旧交をあたためました。その上、私と妻の誕生祝いまで頂き恐縮しております。
塚越 俊祐	新入会員の塚越です。何もわかりませんので御指導の程宜しくお願い致します。
井田 充夫	新世代奉仕活動の目玉、ローターアクトの組織拡大と活動の充実に皆様のアイデアをよろしくお願ひします。

本日の合計	¥43,000-
本年度累計	¥287,000-

## 出席率

会員数	出席数	欠席数	無届欠席数	出席率	前週修正率
61名	44名	17名	2名	72.13%	88.52%

# パキスタン北部山岳地方旅行記

# 古本捷治会員

古本会員、岡添会員、井田会員達は、8月5日－15日パキスタン旅行に行ってきました！



パキスタン北部山岳地方旅行記 2005年8月5日－8月15日。

古本捷治

サラームレイコム

正式には“アッサラーム、レイコム”と発声するようだが、大体“サラームレイコム”とか“サラーム”時々“レイコム”だけの人もいる。イスラム世界、国の違いはあっても、この挨拶一つ。日本や中国、アメリカ、スペイン等々、複雑な朝昼晩の言葉は無い。もっともウイグルはイスラム圏だが、おはようは“ヤクシマ”今日は“ヤクシムズ”まー色々ありそうだ。

シルクロードの旅は、中国は殆んど通過した。中国と、パキスタン国境のクンジュラブ峠4、800mは、10年前の12月30日に到達。国境は、既に11月20日に閉鎖されていた。そこはそれ、3ヶ所の検問所は、タバコ3箱でクリア、なにせ小生は日本の“VIP”と、北京から触れ込んでたから。警備隊、隊長着きで、国境まで行った。次はパキスタン、と心に決めていた。でも、サマルカンドに行きたくなった。キルギス経由各10

人、3回のツアーがあった。早速、説明会に申し込んだが、参加者小生一人のみ、結局中止になった。その後キルギスで政変、やむなくウズベキスタン、直行をと考えたら、今度はウズベキスタンでクーデター。それならパキスタンと考えていた所、クラブの友人のI氏が、“古本さん、パキスタンツアーに行かない？”うん、行く、行く！！愛妻に相談をせず、その場で決めてしまった。その後がー、旅費を出してもらった。

2005年8月5日、I氏家家族4人とやはりクラブの友人のO氏と6人のパーティーは成田に集合、そこで愕然とした、死刑宣告とも言える言葉をI氏は吐いた。“古本さんパキスタンはイスラム教ですからお酒は飲めません。勿論、持ち込みは駄目です。飲酒が見つかる”と刑務所行きだそうです。”小生たちまち青くなった。酒と煙草なしで、生きられない小生に、このまま成田から帰れというのか？おい。金返せ！！“駄目です当日キャンセルは100%没収です。”女房に何と言おう、もうボー然自失、立ち眩み状態。さっさと切符、渡され、“はいパスポート、荷物をチェックインされてしまった。

ねーIさん、私はこれからの10日間どうやって生きていっただいですか？帰るに帰れず、行けば多分発狂してしまうのでは？今迄、飲まず吸わずは、ベットに括り付けられた4日間が最高。あの時は動けなかったから、仕方なかった。唯々我慢の日々だった。しかし今回は10日間！！でもタバコは吸えますよ。あ～良かった。でも酒は？まあ～見つからなければいいんじゃないの。でも70%近くは、空港で没収ですよ。バカヤローなぜ早く言わないの。そういう技はルパン3世なみの天性のある小生、もうルンルンでDTFで大量のウィスキーとタバコを仕入れ、ウィスキーの上にたタバコをのせ、タバコの景品のTシャツをちらつかせながら、なんなくパキスタンのイミグレーションを突破。さすがビールは苦勞した。成田から現地旅行会社社長に連絡し、10日間で48本手配させた。パキスタン航空は酒は出ない。これも成田でビールを仕入れ、手荷物で飛行機内分、と到着当日と、翌日朝食分を持ち込み成功。北京経由の機内で何の問題もなかった。絶対禁酒の、機内で治外法権の酒盛り。しかし、シルクロードの旅は、チャンスを、掴まないと、なかなか出来ない。こんかいは、ギルギットにも寄る。唯一残されたガンダーラの磨崖仏を見られる。ガンダーラ美術とは何か？中学生のころから試験問題に出ていた。アレキサンダー大王とは？私も生きているのだから、少し触れてみたい欲望にかられる。まー“アフガン”に入る前にパキスタンに、行けるのは幸運だなーと飛行機に乗った。



ハロー、from、JAPAN”

なんと人なっつっこしい人たちだろう。イスラマバードに、A. M. 1:00(現地時間9:00)着。何時間かな、頭の中は、フンザ、で一杯と、酒飲めるかな？どうせ没収されるならと、O氏と、機内で、山崎を半分飲んだ。もー、やけくその、へべレケ状態。ジャビットが、よく空港と、ホテルのフロントを、通過して部屋に入れましたねとあきれてた。小生この人の名がジャビット氏と言うのを4日位経って知った。ジャビット氏だったら三人共不仲になっていたはず。決まってるでしょ、三人共ジャイアンツ“不安”だから。

翌朝の朝食、五つ星ホテルだから決まってバイキング。いつものお決まりのトマト、ベーコン、目玉焼き、おかゆと思ったら無い！かろうじて目玉焼きはがっちり監視して、しょうゆをかけさせ、作らせたが猛烈にオイルー。トマト、ベーコン、おかゆ無し。パン以外全てオイルー。コーヒーはインスタント、グリーンティは安いジャスミン茶らしきもの(これは以後どこでも同じ)、リプトン、チャイ(ミルクティ)ジュース類は無し。しかしこれは我々が出発するところにはあった。イスラマバードは1967年より建設がはじまった首都。我々のホテルはラウルピンジ。東京から川崎位の距離。ラウルピンジは古都、イスラマバードは新都、ブラジ

リアみたいだそう。ものすごく良く整備されている。今日は中部山岳地帯ラン(2400m)迄300kmの旅、24人乗り7人の客の旅、途中以外このバスの旅はいわゆる快適だった。道路は広く各々の車は速い。すこしでも速く走る。だめなら負け。イスラマバードを抜けるとカラコルムハイウェイ(KKH)別にハイウェイではなく、唯、高い所を走るから、ハイウェイ。皆んなすごいレースを繰り返す。途中から奥地に入る道路に折れる、片側一車線の道路。しかしここは凄い。進行方向に向けて各車“全速スピード”三車線

(5ページに続く)

(4 ページから続く)

又は四車線。生きた心地がしない。しかしこんなのもんは、甘いもんじゃないと、後に、いやと、言うほど思い知らされる。オレ、もうヤダー、ヘリコプター呼べと言う経験をする。しかしこの国の人たちは素晴らしい。トイレだけでGSに入ると、順番待ちの間にスタンドの全員が寄ってきて、ハロー、握手、タバコを吸いに道路へ出ると、会った人全員とハロー。中にはハウアーユ、ファインサンキュウエンドユウ？車に乗っても隣の車とこれをする。アプタバードの町、バードというのは町と言う意味らしい。たとえばロシアの何とかスク、中国何々タナらしい。パキスタン特有のトラック野郎の化粧工場へ寄った。ケバケバしいのを通り越している。ガイドが車を止めると、工場から人が沢山寄ってきて降りろと言う。遠まわしに眺めていると手を引っ張るように誘われて沢山の車に案内されて、俺の作品は彼のよりはいいだろう、俺の職人は最高だなんて話してるらしい。

一人の親方が小生のそばにツーと来た。おいお前何飲んでるんだ？ウィスキーを少し。朝からか？ゴメンナサイ。ちょっとこっち来い。ヤバイ捕まるのかな？ガイドを探してもいない。兎に角来い。皆ニヤニヤしている。どうも本当にヤバソー。ツアー初日に捕まってしまった。道路に出て待ってると言って向こう側の事務所に消えた。電話してバトカーを呼んでいるんだろう。早く脱出しなければと必死にガイドを探し、彼に話すとガイドは知らん振り。オロオロしていると、さっきのオッサンがコーラを持ってきて、これを飲め、それで大丈夫だ。インシャーラ この工場は総てユーザーの特注品。シャーシ、エンジン、ハンドル、ミッションetc、個人の好みで造る。板バネなども日本規格の三枚どころか、20~30枚入れる。シャーシから上は木造トラック野郎一番星など、問題外、ケバケバしくしたほうが勝ち。しめて最高70万円。但し化粧料のみ、車体を合わせると？百万円らしい。何せ積載量積めるだけの世界、山道を5~10km位のスピードで走る。下(くだり)でもせいぜい20km、それ以上だと、重みのためトラックが壊れる。まー兎に角山道に入り今日の目的地ナランへと恐怖の旅が始まった。

道路は断崖絶壁、日本の山道どころではない。しかも1km行くと、すぐ工事中。一車線もないところをノロノロ通り過ぎる。川ははるか下600m位、崖側に乗ってしまっただけ目にはつむりっぱなし。一体全体何時にナランに着くのか？道が山側になりホッとすると、また断崖絶壁。まったく生きた心地がしない。少しは日本の山岳道路を見習えと言いたくなる。日本ならこんな道は絶対に通行止めなのに、平気で石をばらばら落としたり、落っこちたりして走る。タダ、タダ、運のみ、その間、追越はひっきりなしだ。夕方近く川原が見えてきた。何十台もの小型ジープが川原にいる。翌日のツアー客のため、洗車している。ナランに到着。川原の高台にテント村。我々のホテルは国営最高級。高級ホテルは日本の民宿程度、次が屋根のある長屋ホテル、次はテント。ナランは標高2400~2500m、気温20度位、軽井沢なみ。雨が降ればセーターがいる。日中でも25度位。パキスタン南部の気温40度~50度位の所に住む金持ちがいっぱい来てる。ホテルが取れない人が殆んどだ。テント村に泊まらない人は野宿する。それでも近年沢山の人が避暑に来る。地獄のジープ旅の後の“レークセーフウルマルーク”を楽しむために、この湖は今回最初の“シャングリア”標高3200m、水と空はあくまでも蒼く、雪を懐いた4、5km級の眺め、一日いても飽きない。馬に乗り湖を一周、1時間500円、えーうそ本当？でもここに到着するまで筆舌に尽くされない恐怖を味わう。

我々は乗員3人だったが、後に同じタイプのジープに乗員26人まで勘定した。多分ギネスもびっくり、兎に角、車に、乗れるだけ、手をあげると、大体の車は止まる。まーそれ相当の金は払うらしい。例えば、10ルピー(20円)一時間とか。



●● 次号会報Vol.9に続く！ ●●

## プログラム 予告

- 9月 8日(木) 第7分区ガバナー補佐来訪 久保田 宏氏  
新入会員卓話 塚越俊祐会員
- 9月15日(木) 親睦例会(会員各位の親睦を深めましょう!)
- 9月22日(木) 移動例会  
霞ヶ浦環境科学センター 12:00~ 例会開始  
(AM 11:00 グランド東雲 Pに集合)
- 9月29日(木) つくば学園ロータリー基金奨学生卓話  
キン ワイン シ さん(筑波大学院生)

### ■編集後記■

アメリカのハリケーン「カトリーナ」の被災から1週間、まだその被害の全容が見えてこない。

天災から人災との見方もあるようだ。大国アメリカの何処に弱点があったのか?

日本でも暴風域では、カトリーナを上回る台風14号が近づいている。九州の被害は甚大である。準備を整えて対処しないと、今回はとんだことになりそうだ。会員の皆様細心の注意を。

インド洋の津波といい、災害の規模が違う。神様はなにかに怒っているようだ。

ゆうこう クラブ会報委員長 佐藤 裕光

今回から始まった古本会員の「パキスタン北部山岳地方旅行記」いかがですか?

A4で8ページもある長編なので数回に分けて掲載致します。文面にも行動の様子にも、古本さんのキャラクターが出ていますし、読んでいてわくわくします。しかし、先日のニュースで「広島先生二人がアフガニスタンで遺体で発見された」と報道していましたが、我がクラブ3人のパキスタン時期と重なっています。3人で無くて本当に良かったです。

クラブ会報委員 齊藤 修一

例会日 木曜日 12:30~13:30

例会場 「オークラフロンティアつくば」つくば市吾妻1丁目1364-1

ホームページもご覧下さい  
<http://www.46gama.com/>

## つくば学園ロータリークラブ

〒305-0047

茨城県つくば市千現2丁目1番6 つくば研究支援センターA28

電話 029-858-0100

FAX 029-858-0101

Email:gakuenrc@axel.ocn.ne.jp



## 超我の奉仕